
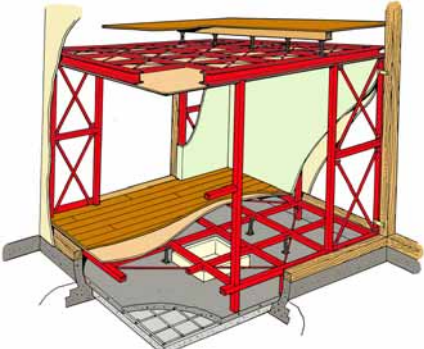
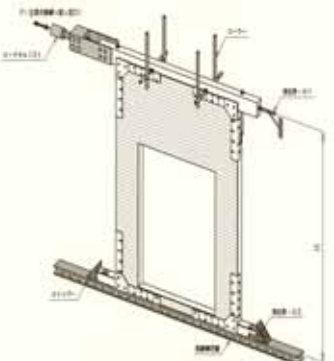

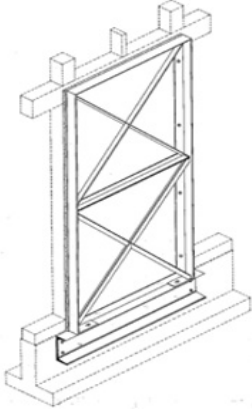




# 表彰以外の補助対象工法とするもの（11件）

（低価格順）

区分	工法名称	提案者	特徴
		コンベ課題住宅（床面積約90㎡）における概算工事費	
筋かい補強	ハードロック工法 	(有)数寄屋工務店 〒192-0351 東京都八王子市東中野 28 電話：0426-76-0123 ファクシミリ：0426-76-6661 e-mail：- ホームページ：-	特徴 少ない補強部位に高い耐震性が確保できる。耐力壁や、床組等の水平剛性を確保。真壁、大壁の耐力壁に対応。施工は簡単。 使用箇所 壁の補強及び床や天井の水平面
	(概算工事費) 約 50万円		
制震工法	圧効きオイルダンパーによる制振補強 	(株)アルファ総合計画研究所 〒107-0062 東京都港区南青山 6-12-4-6F 電話：03-3498-7441 ファクシミリ：03-3498-7442 e-mail：damper@alpha-research.co.jp ホームページ：-	特徴 小型オイルダンパーを柱と梁の接合部に方杖状にビス止め設置する工法。室内側から施工ができ、露出設置しても美観を著しく損なうことは無い。 使用箇所 柱と梁の接合部
	(概算工事費) 約 60万円		
制震工法	GHハイブリッド制震工法 	江戸川木材工業(株) (株)日立製作所 〒136-8630 東京都江東区新木場 1-3-16 電話：03-3521-3190 ファクシミリ：03-3521-3170 e-mail：gensin@edogawamokuzai.co.jp ホームページ： <a href="http://www.edogawamokuzai.co.jp">http://www.edogawamokuzai.co.jp</a>	特徴 土台と横架材間に取り付けたオイルダンパーによって地震の震動エネルギーを吸収し、揺れを減らす。外壁設置型・内壁設置型・仕口設置型の三種類の取り付け方法がある。 使用箇所 壁の補強
	(概算工事費) 約 90万円		
筋かい補強	ホームウェルハードロック 	トステムホームウェル(株) 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-5-14 ヶ月堂錦糸ビル3F 電話：03-3829-4350 ファクシミリ：03-3829-4351 e-mail：okanot1@exc.tostem.co.jp ホームページ： <a href="http://homewellfc.com">http://homewellfc.com</a>	特徴 柱と土台・梁を四隅のロックが強く固定し、地震の下からの突上げに対応。真壁、大壁の耐力壁に対応でき、筋かいにターンバックルが取付けてあり、締め付けが可能。 使用箇所 壁の補強
	(概算工事費) 約130万円		

区分	工法名称	提案者	特徴
		コンペ課題住宅(床面積約90㎡)における概算工事費	
筋かい補強	GD耐震補強システム (GDブレース工法、GDアンカー工法) 	グランデータ(株) 〒190-0023 東京都立川市柴崎町5-16-31 電話：042-523-7800 ファクシミリ：042-523-7811 e-mail：hashimoto@grandata.co.jp ホームページ：http://www.grandata.co.jp	特徴 外壁を剥さずに施工できる外付筋交いブレース及び、外付ホルダの金物。付帯工事が少なく低コスト。工期も1~2日で、生活者への負担が少ない。耐候性の高いオールステン製を使用。 使用箇所 外壁側で壁の補強
		(概算工事費) 約170万円	
シェルター	シェルター化工法 	(有)ヤマニヤマショウ レスキュールーム事業部 〒430-0845 静岡県浜松市中田島町1451 電話：053-442-2420 ファクシミリ：053-442-2422 e-mail：yamatchn@mse.biglobe.ne.jp ホームページ： http://www2s.biglobe.ne.jp/~yamauti/	特徴・6畳タイプ 建物の一部室内に基礎コンクリートを打設し、軽量鉄骨で組立。 鉄骨の特徴を生かして構造躯体を守ることができ、建物倒壊の被害を最小限に防ぐ。 使用箇所 室内の一部屋の中に設置
		(概算工事費) 約170万円	
開口部補強	『DSG-V』 	特定非営利活動法人日本耐震防災事業団 〒174-0076 東京都板橋区上板橋2-24-6 電話：03-3559-7221 ファクシミリ：03-3559-7241 e-mail：info@nittaibou.jp ホームページ：http://www.nittaibou.jp	特徴 既存の構造壁を壊さずに開口部で耐震補強が出来る。外部からの補強が可能で短期間に工事ができ、採光も取れる。 使用箇所 開口部の壁を補強
		(概算工事費) 約180万円	
開口部補強	アルミニウム合金製耐震補強枠(アルミ製耐震枠) 	社団法人カーテンウォール・防火開口部協会 アルミニウム建築構造協議会 〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 日本酒造会館2F 電話：03-3500-3891 ファクシミリ：03-3500-3584 e-mail：kuboki@cw-fw.or.jp ホームページ：http://www.jsma.or.jp	特徴 アルミ製耐震枠は既存住宅の外側に取付ける高強度の四角形フレームで、開口部の機能を活かしたまま補強できる。施工業者が室内に入る必要がなく、普段の生活を続けながら工事ができる。 使用箇所 開口部の壁を補強
		(概算工事費) 約280万円	

区分	工法名称	提案者	特徴
		コンペ課題住宅(床面積約90㎡)における概算工事費	
筋かい補強	鋼製筋かいフレームの外部後付け工法 	(株)岡田建築デザインルーム 〒668-0221 出石郡出石町町分 252-1-4 電話：0796-53-1003 ファクシミリ：0796-53-1003 e-mail：- ホームページ：-	特徴 鋼製筋かいフレームを布基礎にアンカー4本で取付け、フレームを柱梁へラグスクリューを捻込み耐力壁を構築。基礎と壁とを一体的に補強。外部作業のみで耐力壁が施工可能。完了時は戸袋程度の形状になる。 使用箇所 外壁側で壁の補強
		(概算工事費) 約280万円	
シェルター	重量鉄骨製地震シェルター『不動震』 	ストック工業(株) 〒343-0041 埼玉県越谷市千間台西 1-14-12 電話：048-970-3351 ファクシミリ：048-970-3531 e-mail：fudoshin@rapid.ocn.ne.jp ホームページ： <a href="http://www16.ocn.ne.jp/~fudoshin">http://www16.ocn.ne.jp/~fudoshin</a>	特徴・8帖タイプ 一階の一部屋を選定し、ベタ基礎を打設。この上に強固な重量鉄骨構造六面体を設置。人命、財産を守る安全空間が確保できる。 メリット 梁、柱に緊結により建物全体の耐震補強に役立ち、工事は約10日間で居ながら工事が可能。 使用箇所 室内の一部屋の中に設置
		(概算工事費) 約320万円	
免震工法	IAU型免震システムによる改修工法 	(株)アイ・イー・ユー 〒165-0026 東京都中野区新井 2-30-4 IFビル 電話：03-5343-6170 ファクシミリ：03-5343-6172 e-mail：watanabe@iau.jp ホームページ：http://www.iau.jp	特徴 古民家や伝統的建築物など、建物の改修に手を付けられない場合に適している。 基礎から建物本体をジャッキアップ、その間に免震装置設置。阪神大震災級の地震力を1/10以下に低減。 使用箇所 建物全体の下部
		(概算工事費) 約850万円	